

質問書に対する回答

(工事名) 道東自動車道 トمامIC工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回 答
1	<p>【割掛対象表参考内訳書 足場工費(グラウンドアンカー工、補強土壁工)】 閲覧(貸与)資料の中トمام地区道路詳細設計 REPORT49 P15、37/288において、軽量盛土工(STA. 984付近)の切土補強土工で足場工(161空m3)が計上されていますが、割掛対象表参考内訳書 9/12 足場工費(グラウンドアンカー工、補強土壁工)には記載がありません。 よって、上記施工時に使用する削孔機用(ボーリングマシン等)の足場の計上はなしと考えてよろしいでしょう。 他の割掛項目で計上されている場合は計上先をご教示ください。</p>	ご認識の通りです。
2	<p>【単価番号49~87. グラウンドアンカー工】 設計図 のり面工 15~36/53 のり面保護工(グラウンドアンカー工) 断面図、展開図において、各土質(砂質土や軟岩等)毎におけるアンカー削孔長を読み取ることができません。 土質区分の明示(図面に記載の土砂とは砂質土でしょうか、砂レキでしょうか)及び各土質ごとの削孔長をご教示下さい。</p>	土質区分及び各土質の削孔長において記載の不備がありましたので、公告図書を後日訂正致します。
3	<p>【特記仕様書6-1土取場】 R06.10.09 質問と回答① の質問番号9において、「土取場は特記に記載の3箇所」との回答がありましたが、同質問にある、それぞれの置き場からの運搬土量についての回答はありませんでした。 特記に記載の土取可能量からは各土取場からの運搬土量が分からないことから、想定されている各土取場からの搬出数量をご提示願います。</p>	令和6年10月29日掲載の訂正公告をご確認ください。

番号	質問事項	回 答
4	<p>【単価番号96～98. 基礎杭】 設計図 橋梁工 十三線の沢川橋、久我の沢川橋、両国川第一・二橋、上トマム橋 下部工の橋梁一般図において、図示された柱状図だけでは各土質ごとにおける基礎杭の削孔長を読み取ることができません。 各土質(N値<20、N値<50の土砂、軟岩等)ごとの削孔長をご教示下さい。</p>	<p>土質区分及び各土質の削孔長において記載の不備がありましたので、公告図書を後日訂正致します。</p>
5	<p>【設計図 橋梁工 十三線の沢川橋 下部工】 設計図 橋梁工 十三線の沢川橋 下部工 1/79 の数量表において、基礎杭の作業区分に埋戻しの記載がありません。 他の橋では客土掘削もしくは掘削土での埋戻しが計上されており、また、当橋も杭長と掘削長が異なることから埋戻しが発生すると思われる。 ご確認ください。</p>	<p>数量表において記載の不備がありましたので、設計図書を後日訂正致します。</p>
6	<p>特記仕様書P6 冬期休止 当該工事の冬期休止期間から施工期間は5月1日から11月15日までとなっていますが、北海道支社管内土木工事設計材料単価表から占冠村の生コン冬期割増期間は10月11日から5月10日となっています。 冬期割増期間に打設した生コンの割増料金は協議対象と考えて宜しいでしょうか。 もし単価に含む場合はその想定数量をご教示ください。</p>	<p>冬期割増料金は協議対象とはなりませんので、貴社の施工計画に基づき必要な費用を計上願います。</p>
7	<p>単価番号45～48 切土補強土工 軽量盛土工背面に打設する、切土補強土工の足場費は該当する単価項目に計上でしょうか。</p>	<p>ご認識の通りです。</p>
8	<p>軽量盛土工図2/29図・3/29図 軽量盛土工図3/29図表中の排水工Bの切込砕石は、一般図では砂となって誤記と思いますが、その材料は一般の砕石または軽量砕石（骨材）どちらをお考えでしょうか。</p>	<p>切込砕石を想定しております。 排水工Bの一般図について誤記がありましたので、設計図を後日訂正します。</p>
9	<p>特記仕様書P49 交通規制工、単価番号142～153番 交通規制工 特記仕様書の交通規制工欄外2)に「保守を行う交通監視員、交通監視員の休憩時間等の交代要員については、交通規制工に含むものとする。」との記載がありますが、該当単価項目すべてに図面記載人数の保守要員と交代要員を計上すると考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>交通規制工に保守要員と交代要員を含みます。</p>

番号	質問事項	回 答
10	<p>特記仕様書P48 交通規制工、単価番号142～153番 交通規制工 特記仕様書の交通規制工表中に「Aは設置、Bは規制の保守、Cは撤去」との記載がありますが、通常の単価項目は設置・保守・撤去の一連の作業ですが、特記の通り、労務・機械・燃料等を該当区分に分解して計上とのお考えでしょうか。 計上方法をご教示ください。</p>	<p>ご認識の通りです。</p>
11	<p>参考図93/96図・94/96図 十三線の沢川橋河川締切・迂回工一般図の使用済みの管・大型土のう袋は処分、現地引き渡しのどちらをお考えでしょうか。</p>	<p>処分を想定しております。 処分方法について記載不備がありましたので割掛対象表参考内訳書を後日訂正します。</p>
12	<p>参考図95/96図 久我の沢川橋河川締切・迂回工一般図の使用済みの管・大型土のう袋は処分、現地引き渡しのどちらをお考えでしょうか。</p>	<p>処分を想定しております。 処分方法について記載不備がありましたので割掛対象表参考内訳書を後日訂正します。</p>
13	<p>参考図96/96図 両国川第一橋河川締切・迂回工一般図の使用済みの管・大型土のう袋は処分、現地引き渡しのどちらをお考えでしょうか。</p>	<p>処分を想定しております。 処分方法について記載不備がありましたので割掛対象表参考内訳書を後日訂正します。</p>
14	<p>両国第一橋上部図13/17、上トマム上部工図23/29、両国第二橋上部工図13/18 上部工鉄筋表記載のM12インサートは鉄筋単価項目に計上でしょうか。</p>	<p>ご認識の通りです。</p>
15	<p>割掛対象表参考内訳書7/12 工用道路維持補修費 工用道路維持補修費の25か月と20か月は、冬季の施工しない期間を除いた月数で宜しいでしょうか。 もし含むならば実数量をご教示ください。</p>	<p>ご認識の通りです。</p>
16	<p>割掛対象表参考内訳書8/12 工用車両泥落とし装置費 工用車両泥落とし装置費に記載の25か月と20か月は、冬季の施工しない期間を含んだ月数でしょうか。 実質設置が必要な期間の月数をご教示ください。</p>	<p>割掛対象表参考内訳書をご確認下さい。</p>
17	<p>参考図2/96 防じんネット工 ①防じんネット工は設置・撤去費ともに計上でしょうか。 ②その材料費は中古、処分とお考えでしょうか。</p>	<p>①設置費のみを想定しております。 ②防塵ネットは新品、単管等は中古品を想定しております。</p>
18	<p>参考図5/96 仮囲い工 ①仮囲い工は設置・撤去費ともに計上でしょうか。 ②その材料費は中古、処分とお考えでしょうか。</p>	<p>①設置・撤去を想定しております。 ②中古・処分を想定しております。 記載不備がありましたので割掛対象表参考内訳書を後日訂正します。</p>

番号	質問事項	回答
19	<p>【設計図 橋梁工 十三線の沢川橋 下部工】 設計図 橋梁工 十三線の沢川橋 下部工1/79の数量表において、A2橋台の鉄筋A(E)D22の欄に0.701tと記載されていますが、その右横の合計欄にはこの数量が加算されていません。 どちらが正しいかご教示願います。</p>	第1回訂正公告を確認願います。
20	<p>【設計図 橋梁工 両国川第一橋 下部工】 設計図 橋梁工 両国川第一橋 下部工 1/38の数量表において、A1橋台の鉄筋Yの2段目の固定Uボルトの数量が基礎杭6本当り1008個 (=168個/本)と記載されていますが、場所打ち杭配筋図28/38の補強リング、固定金具数量表にはUボルトの数量は210個/本と記載されています。 どちらが正しいか、ご教示願います。</p>	210個/本が正になります。設計図を後日訂正します。
21	<p>【特記仕様書28-9-4 床版防水工】 特記仕様書28-9-4床版防水工(1)材料 1)止水処理工において、L型止水テープの設置と記載されていますが、設計図 雑工・附帯工 床版防水工詳細図 1/5の数量表にL型止水テープの施工数量が記載されていません。 各橋におけるL型止水テープの施工数量を提示して頂けないでしょうか。</p>	数量表の記載に不備がありましたので、後日訂正します。
22	<p>【単価番号143～153. 交通規制工(昼夜連続)】 単価番号143～153. 交通規制工(昼夜連続)において、交通監視員は2交替、3交替のどちらを想定しているのでしょうか。 また、参考図トナムIC交通規制図24～35/96において、進入車両停止装置が図示されていますが、図面のとおりによりに計上すると考えてよろしいでしょうか。</p>	交通監視員は2交替を想定しております。 進入車両停止装置はご認識のとおりです。
23	<p>【単価番号152～153. ランプ規制(昼夜連続)】 単価番号152～153. ランプ規制(昼夜連続)において、「A: 規制の設置」が計上されていませんが、他の単価項目で計上されているのでしょうか。 計上先をご教示ください。</p>	ランプ規制(昼夜連続) I×1(B)に計上して下さい。 特記仕様書の記載に不備がありましたので、後日訂正します。
24	<p>【単価番号164. 上部コンクリート床版抑止工】 設計図 軽量盛土工2/29標準断面図において、各土質(t1層、Hf-w層)における上部コンクリート床版抑止工の削孔長を読み取ることができません。 各土質ごとの削孔長をご教示ください。</p>	各土質の削孔長について記載不備がありましたので、設計図を後日訂正します。

番号	質問事項	回答
25	<p>【特記仕様書28-14 地盤改良工】 特記仕様書28-14 地盤改良工(1)定義では、地盤改良の方法はバックホウによる直接攪拌混合とスラリー噴射方式による機械攪拌混合ですが、(3)種別の各単価項目の区分内容では全て中層混合処理機による機械攪拌混合となっています。 よって、本工事では(3)種別に記載のとおり、中層混合処理機のみによる地盤改良と考えてよろしいでしょうか。</p>	ご認識の通りです。
26	<p>【単価番号14. 構造物掘削 特殊部C1-2】 R06. 10. 28質問と回答②の質問番号5において、P1橋脚の土留矢板の根入れ部の地層は「Hf-m」と回答がありました。 Hf-m層のN値は閲覧資料から200～300です。土木工事積算基準 第6編 仮設工 4-3「鋼矢板打込み」で、バイブロ+ウォータージェット併用時の最大地盤N値は180となっていますが、特記仕様書 28-3-3構造物掘削及び構造物裏込め工 (3)土留工の種別で記載のとおり、特殊部C1-2で使用する施工機械は電動式バイブロハンマ(WJ併用)と考えてよろしいでしょうか。</p>	工法の記載に不備がありましたので、後日訂正します。
27	<p>【単価番号174～176. 高盛土対策工】 R06. 10. 09質問と回答①の質問番号1において、高盛土対策工(水平排水層、基盤排水層、のり尻工)で使用する材料は「購入材」との回答がありましたが、水平排水層はC-40、基盤排水層およびのり尻工はC-80を使用すると考えてよろしいでしょうか。</p>	水平排水層はC-40、基盤排水層及びのり尻工はC-80を想定しております。
28	<p>【特記仕様書28-19 落石防護柵工】 特記仕様書28-19 落石防護柵工(4)支払において、落石防護柵の支払い内容は部材の運搬、組立、設置に対する費用となっていますが、撤去は含まないと考えてよろしいでしょうか。 また、冬季期間も移設等は行わないと考えてよろしいでしょうか。 仮に、移設を行う場合は仮置き場の位置をご提示願います。</p>	撤去を含みますので、後日訂正します。 移設は実施しません。
29	<p>【単価番号188. プレキャストボックスカルバート工】 設計図 函渠工 Pca-Bx-(9.0×5.8)×2 一般図および構造図19～31/35において、モルタル充填継手、グラウト充填(切欠部及びシーす内)、基礎コンクリート(t=100)、敷きモルタル(t=25)、H鋼(H-125)等が図示されていますが、数量表が見当たりません。 上記の数量総括表を提示して頂けないでしょうか。</p>	数量表の記載に不備がありましたので、後日訂正します。

番号	質問事項	回 答
30	<p>【単価番号188.プレキャストボックスカルバート工】 設計図 函渠工 Pca-Bx-(9.0×5.8)×2 構造図(その1)23/35において、目地部の詳細図が記載されていますが、外目地の防水工や内目地のコーキング施工は図示されていません。 図面の通り、部材中央部に止水材(目地板)を設置するのみでしょうか。 外防水を施工する場合は数量を提示してください。</p>	<p>ご認識の通りです。</p>
31	<p>【割掛対象表参考内訳書 くい頭処理費】 割掛対象表参考内訳書 雑工事費 くい頭処理費の工事内容において、くい頭はつりに要する費用とありますが、研ったコンクリート殻の運搬・処分はここで計上するのでしょうか、それとも率計上でしょうか。</p>	<p>くい頭処理費に含めます。 後日訂正します。</p>
32	<p>【割掛対象表参考内訳書 工事用車両泥落とし装置費】 割掛対象表参考内訳書 雑工事費 工事用車両泥落とし装置費の数量内訳において、設置・撤去の回数は3回となっていますが、設置期間が25.0ヶ月ありますので、撤去回数は4回になると思われます。 ご確認ください。</p>	<p>4回が正です。後日訂正します。</p>
33	<p>【割掛対象表参考内訳書 支保工費】 割掛対象表参考内訳書 仮設備工事費 支保工費の数量内訳において、特殊支保工が計上されていますが、使用する材料(トラス桁、主桁、受桁、継材等)は全てリースと考えてよろしいでしょうか(ボルトやプレートなどの消耗品は除く)。 リースの場合はリース期間をご教示ください。 また、使用材料の運搬費はここで計上するのでしょうか。 異なる場合は計上先をご教示ください。</p>	<p>リースを想定しています。リース期間については、後日訂正します。 材料の運搬費については、そのとおりです。</p>
34	<p>【割掛対象表参考内訳書 支保工費】 参考図 両国川第一橋、上トマム橋および両国川第二橋の上部工支保工計画図において、支保工材料(トラス桁、主桁、受桁、継材等)の数量表が見当たりません。 各橋の特殊支保工の数量総括表を提示して頂けないでしょうか。</p>	<p>数量表に不備がありましたので、後日訂正します。</p>

番号	質問事項	回 答
35	<p>【割掛対象表参考内訳書 防じんネット費】 割掛対象表参考内訳書 雑工事費 防じんネット費の工事内容において、ネット設置に要する費用とありますが、撤去は含むのでしょうか。 冬季期間も移設等を行わないのでしょうか。 また、材料はリース、中古品のどちらを想定しているのでしょうか。</p>	<p>設置費のみを想定しております。 防塵ネットは新品、単管等は中古品を想定しております。 冬季期間の移設は行いません。</p>
36	<p>【割掛対象表参考内訳書 仮囲い費】 割掛対象表参考内訳書 雑工事費 仮囲い費の工事内容において、仮囲い設置に要する費用とありますが、撤去は含むのでしょうか。 冬季期間も移設等を行わないのでしょうか。 また、材料はリース、中古品のどちらを想定しているのでしょうか。</p>	<p>設置・撤去を想定しております。 中古・処分を想定しております。 冬季期間の移設は行いません。</p>
37	<p>【割掛対象表参考内訳書 河川・水路の締切、迂回費】 割掛対象表参考内訳書 雑工事費 迂回費の数量内訳において、大型土のうが計上されていますが、中詰材は現地発生材を使用すると考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>ご認識の通りです。</p>
38	<p>【単価番号188.プレキャストボックスカルバート工】 単価番号188.プレキャストボックスカルバート工で使用するプレキャスト部材は土木工事積算基準1-3-8 共通仮設費(P2-21)に記載されている「PC桁の製作費」に該当するのでしょうか。</p>	<p>積算に関する質問についてはお答えできません。</p>
39	<p>【特記仕様書28-3-3構造物掘削 特殊部D1-1, D1-2, D2-2, D3-1, D3-2】 特記仕様書28-3-3構造物掘削 特殊部D1-1, D1-2, D2-2, D3-1, D3-2の区分内容において、「地山補強土工の設置撤去」とありますが、撤去はプレキャスト板だけでしょうか。 また、撤去したプレキャスト板等の処分費は構造物掘削特殊部の各々の単価項目で計上すると考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>地山補強土工は存置とします。 記載に不備がありましたので、後日訂正します。</p>
40	<p>【特記仕様書28-3-3構造物掘削 特殊部D1-1, D1-2, D2-2, D3-1, D3-2】 特記仕様書28-3-3構造物掘削 特殊部D1-1, D1-2, D2-2, D3-1, D3-2の区分内容において、特記仕様書に特許使用料の記載がないことから、特許使用料は「計上なし」と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>特許使用料及び工法使用料を含んで、該当する直工費の4%を計上します。 特記仕様書の記載に不備がありましたので、後日訂正します。</p>

番号	質問事項	回 答
41	<p>【設計図 橋梁工 十三線の沢川橋下部工】 10/29の訂正公告で、設計図橋梁工 十三線の沢川橋下部工1/79鉄筋C(E)機械式定着の個所数の合計が訂正されましたが、数量表にはP1およびP2橋脚において、エポキシ樹脂塗装鉄筋の機械式定着は計上されていません。訂正されたとおり個所数のみ計上するのでしょうか。</p>	<p>数量表に誤記がありましたので、後日訂正します。</p>
42	<p>【割掛対象表参考内訳書 工事用道路維持補修費】 割掛対象表参考内訳書 準備工事費 工事用道路維持補修費の数量内訳において、期間が約25.0ヶ月と約20.0ヶ月と記載されていますが、これは冬季期間を除いたものと考えてよろしいのでしょうか。</p>	<p>ご認識の通りです。</p>
43	<p>【単価番号190プレキャストボックスカルバート工】 割掛対象表参考内訳書 共通仮設費 工事用機械分解組立費(函渠工)の数量内訳において、トラッククレーン160t級と100t級が計上されていますが、これらクレーンの機械経費は賃料、損料のどちらで計上されているのでしょうか。</p>	<p>積算に関する質問についてはお答えできません。</p>
44	<p>【割掛対象表参考内訳書 支保工費】 割掛対象表参考内訳書 仮設備工事費 支保工費の数量内訳において、Pca-Bx-(9.0×5.8)×2(STA.1025+47)の頂版ブロックを設置するために必要な支保工が計上されていません。単価番号190.プレキャストボックスカルバート工で計上されているのでしょうか。計上先をご教示ください。</p>	<p>支保工費の記載に不備がありましたので、後日訂正します。</p>
45	<p>【特記仕様書28-3-1道路掘削 土砂(表土)】 特記仕様書28-3-1(1)道路掘削土砂(表土) Aは、土木工事積算基準P.7-43 16「表土削取り」を想定されていますか。</p>	<p>積算に関する質問についてはお答えできません。</p>
46	<p>【特記仕様書28-3-1道路掘削 硬岩A】 特記仕様書28-3-1道路掘削 硬岩Aの区分内容において、「下部路床への運搬、敷均し、締固め」とありますが、機械掘削した硬岩を下部路床に使用する場合、材料規定に適合させるため、破碎した岩を小割りする必要があります。小割に必要な費用は単価番号4.道路掘削 硬岩Aで計上されているのでしょうか。</p>	<p>小割に必要な費用は、道路掘削 硬岩Aに含まれております。</p>

番号	質問事項	回 答
47	<p>【特記仕様書28-3-1客土掘削 土砂C】 特記仕様書28-3-1客土掘削 土砂Cの区分内容において、「構造物裏込め部への運搬、敷均し、締固め」とありますが、例えば、設計図 橋梁工 十三線の沢川橋下部工1/79数量表の客土掘削の区分には裏込材以外に埋戻しの記載があります。 どちらの記載が正しいのでしょうか。</p>	特記仕様書の記載に不備がありましたので、後日訂正します。
48	<p>【特記仕様書28-3-1客土掘削 土砂A、B】 特記仕様書28-3-1客土掘削 土砂A、Bの区分内容において、「構造物裏込め部への運搬、敷均し、締固め」とありますが、数量明細表および関連図面からは裏込めの箇所が確認できません。 記載間違いでしょうか。</p>	関連図書の記載に不備がありましたので、後日訂正します。
49	<p>【設計図 橋梁工 久我の沢川橋下部工】 設計図橋梁工 久我の沢川橋下部工64/73 P2橋脚土留め工計画図の断面図A-Aにおいて、掘削深度が5mを超える為、クラムシェル(0.6m³)又はドラグライン(0.6m³)による掘削となりますが、割掛対象表参考内訳書 共通仮設費で工事用機械分解組立費が計上されていません。 計上先をご教示ください。</p>	記載に不備がありましたので、割掛対象表参考内訳書を後日訂正します。
50	<p>【特記仕様書28-3-3構造物掘削 (3)土留工の種別】 特記仕様書28-3-3構造物掘削 (3)土留工の種別の備考欄において、リース品の直下の○.○ヶ月と月数が記載されていますが、これはリース品のリース期間(存置期間)、それとも構造物築造の日数(掘削・埋戻し含む)のどちらでしょうか。</p>	リース期間となります。
51	<p>【特記仕様書28-3-3構造物掘削 特殊部B】 特記仕様書28-3-3構造物掘削 特殊部(B)の区分内容において、土留工の設置・撤去と記載されていますが、撤去の際に残置式アンカーの緊張力を除荷する必要があります。 それについて、(10)支払いでは確認できませんので、除荷作業の計上の有無をご教示ください。</p>	除荷作業を含むものとします。

番号	質問事項	回答
52	<p>【特記仕様書28-3-3構造物掘削 特殊部C1-1, C1-4, C2-1, C2-4】 特記仕様書28-3-3構造物掘削 特殊部C1-1, C1-4, C2-1, C2-4の区分内容において、除去式アンカーの設置と記載されていますが、設計図 橋梁工 十三線の沢川橋 下部工65, 76/79、久我の沢川橋 下部工59, 72/73のアンカー詳細図は残置式アンカーであると思われます。 除去式と残置式のどちらが正しいのでしょうか。</p>	<p>アンカーは残置式になります。 但し、腹起し・ブラケット材は撤去します。 記載に不備がありましたので、後日訂正します。</p>
53	<p>【特記仕様書28-3-3構造物掘削 特殊部C1-1, C1-4, C2-1, C2-4】 特記仕様書28-3-3構造物掘削 特殊部C1-1, C1-4, C2-1, C2-4の区分内容において、除去式アンカーの設置撤去と記載されていますが、(10)支払い ではアンカーの除去作業が確認できません。アンカーの除去作業は計上されていると考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>アンカーは残置式になります。 番号52の質問回答を確認下さい。</p>
54	<p>【特記仕様書28-4-7 グラウンドアンカー工】 特記仕様書28-4-7 グラウンドアンカー工の区分内容において、グラウンドアンカーA、B及びCの設計荷重と荷重計設置工の設計荷重が一致しません。(例えば、グラウンドアンカーAの設計荷重は378.8kNですが、グラウンドアンカーA用の荷重計は366.8kN) どちらが正しいかご教示ください。</p>	<p>グラウンドアンカー工Aは設計荷重：378.8kN、荷重計：378.8kN、グラウンドアンカー工Bは設計荷重：501.4kN、荷重計：501.4kN、グラウンドアンカー工Cは設計荷重：366.8kN、荷重計：366.8kNが正となります。 特記仕様書の記載に不備がありましたので、後日訂正します。</p>
55	<p>【単価番号98～99. 基礎杭】 設計図 橋梁工 十三線の沢川橋 下部工 1/79、久我の沢川橋 下部工 1/73、上トママ橋 下部工 1/43 基礎杭の数量表において、埋戻しの摘要欄に客土掘削と記載されていますが、この数量は単価番号5～7客土掘削では計上されていませんので、上記基礎杭の単価番号で計上すると考えてよろしいでしょうか。また、客土はどの土取場から運搬することを想定しているのでしょうか。ご教示ください。</p>	<p>基礎杭の単価に計上して下さい。 客土は該当しません。 数量表の記載に不備がありましたので、後日訂正します。</p>
56	<p>【単価番号8～10. 盛土工、29. 構造物裏込め工、176～178. 高盛土対策工】 土木工事積算基準P. 7-5、4-1_土量換算率(2)に、「購入材料等により出来形検測を行う場合の土量換算率を考慮した割増」とありますが、本工事における盛土工(単価番号8～10. 盛土工、29. 構造物裏込め工、176～178. 高盛土対策工)についても、盛土材料の割増を考慮しているかご教示ください。</p>	<p>考慮しています。</p>

番号	質問事項	回 答
57	<p>【単価番号32. 表層排水工A】 R06.10.09 質問と回答① の質問番号2において、表層排水工で使用する材料は「購入材」との回答がありました。 土工施工管理要領P4-43, 6-2-3 材料より、表層排水工Aのマット材は「なるべく透水性のよいもので、購入材の場合の材料基準は$-75\mu\text{m}\leq 3\%$」となっていますが、本工事付近では供給先が見当たりません。 購入材はコンクリート用の洗い砂(支社公表)を想定しているのでしょうか。違う場合は、どの地域から供給することを想定しているのかご教示下さい。</p>	積算に関する質問についてはお答えできません。
58	<p>【単価番号172～174. 中層混合処理】 単価番号172～174. 中層混合処理工において、スラリープラントを使用します。 本工事の地盤改良箇所は点在するため、スラリープラントの現場内移設（土木工事積算基準P9-18, 6-5スラリープラント現場内移設費）が必要ですが、これに係わる費用は上記単価番号で計上されていると考えてよろしいでしょうか。 また、現場内移設の回数も併せてご教示下さい。</p>	スラリープラントの現場内移設は、各単価項目に計上しており、移設回数については、貴社の施工計画に基づき計上願います。
59	<p>【単価番号175. 固化材】 単価番号175. 地盤改良工 固化材において、関連図面より設計数量 4,759tはロス率を含んでないと思われませんが、支払い数量はロス率を考慮していると考えてよろしいでしょうか。</p>	ご認識の通りです。
60	<p>【特記仕様書28-14 地盤改良工】 特記仕様書28-14 地盤改良工 (3)種別 固化材Aの区分内容に、使用する固化材は「高炉セメントB種 バラ」と記載されています。 本工事の設計数量は4,759tであり、1,000tを超えるため超大口取引に該当すると思われませんが、特別調査を実施しているのでしょうか。 それとも物価資料の大口単価(高炉セメントB種 バラ)を使用しているのでしょうか。</p>	積算に関する質問についてはお答えできません。

番号	質問事項	回答
61	<p>【特記仕様書28-12-1 交通規制工】 特記仕様書28-12-1 交通規制工 (1) 種別の区分内容において、標識車の設置・撤去・保守と記載されていますが、この標識車は以下のうち、どれに該当するのでしょうか。 ①標識・2tトラックともにNEXCO貸与 ②標識・2tトラックともに受注者持ち ③標識はNEXCO貸与、2tトラックは受注者持ち</p>	貸与品に関する事項をご確認ください。
62	<p>【特記仕様書28-12-1 交通規制工】 特記仕様書28-12-1 交通規制工 (2) 交通規制時間の規制時間において、9:00 (又は5:00)～9:00 (又は5:00)が標識設置開始から標識撤去完了と記載されていますが、準備・跡片付け及び規制材の運搬時間はこの時間内に含まないと考えてよろしいでしょうか。</p>	積算に関する質問についてはお答えできません。
63	<p>【単価番号146, 148, 150. 路肩規制 I × 2 (A), (B), (C)】 設計図 (参考図) 33/96, 35/96 交通規制図(10), (12)において、規制箇所が2箇所あるため、2班体制で規制すると考えてよろしいでしょうか。</p>	貴社の施工計画に基づき計上願います。
64	<p>【単価番号190. プレキャストボックスカルバート工】 割掛対象表参考内訳書 仮設備工事費 足場工費の数量内訳において、プレキャストボックスカルバート工の足場が計上されていません。よって、プレキャスト部材の組立・設置・連結等の作業時には高所作業車を使用すると考えてよろしいでしょうか。 違う場合は足場の計上先をご教示下さい。</p>	ご認識の通りです。
65	<p>【単価番号191. 落石防護柵工】 単価番号191. 落石防護柵工で使用するプレキャスト部材は土木工事積算基準1-3-8 共通仮設費(P2-21)に記載されている「PC桁の製作費」に該当するのでしょうか。</p>	積算に関する質問についてはお答えできません。
66	<p>【設計図 橋梁工 十三線の沢川橋 下部工】 設計図 橋梁工 十三線の沢川橋 下部工 68/79 P1土留め計画図の仮設土留工数量表において、腹起し材及び隅火打ち材の小計は14, 183kgと記載されていますが、記載されている質量を足すと16, 043kgとなります。 どちらが正しいでしょうか。</p>	16, 043kgが正となります。

番号	質問事項	回答
67	<p>【単価番号15, 18, 19, 22. 構造物掘削 特殊部C1-1, C1-4, C2-1, C2-4】 単価番号15, 18, 19, 22 構造物掘削 特殊部C1-1, C1-4, C2-1, C2-4のアンカー工において、アンカーのグラウト充填はアンカー定着部のみでしょうか。 それとも削孔全長を想定しているのでしょうか。</p>	削孔全長を想定しております。
68	<p>【単価番号15～18. 構造物掘削 特殊部C1-1～4】 単価番号15～18. 構造物掘削 特殊部C1-1～4の土留め工において、鋼矢板V型と山留材H-500を使用します。 特記仕様書 30-7 材料調達に伴う変更により、仮設材(鋼材)の調達地域は札幌市と記載されていますが、北海道地区では上記材料の取り扱いはありません。 材料調達先は東京(関東地区)を想定しているのでしょうか。 その場合、東京(関東地区)からの運搬費は計上しているのでしょうか。</p>	積算に関する質問についてはお答えできません。
69	<p>【割掛対象表参考内訳書 河川・水路の縮切、迂回費】 割掛対象表参考内訳書 雑工事費 河川・水路の縮切、迂回費の工事内容において、「支障となる河川を縮切り、迂回する仮設物に要する費用」とありますが、撤去は含むのでしょうか。 撤去する場合、高耐圧ポリエチレン管の処分費等はここで計上するのでしょうか。</p>	撤去及び処分を含んで下さい。
70	<p>【特記仕様書28-14 地盤改良工】 特記仕様書28-14 地盤改良工 (3)種別 固化材Aの区分内容に、使用する固化材は「セメント系固化材(高炉セメントB種)」と記載されています。 物価資料には一般軟弱土用、特殊土用、高有機質土用等のセメント系固化材がありますが、母材のセメントを高炉セメントB種に限定しているものは見当たりません。 本工事で使用する固化材はどのタイプの固化材を想定しているのでしょうか。 それとも、セメント(高炉セメントB種)のみを使用するのでしょうか。</p>	特記仕様書28-14に記載のとおりです。
71	<p>【割掛対象表参考内訳書 有料道路料金費】 割掛対象表参考内訳書 雑工事費 有料道路料金費において、平日朝夕割引は考慮しているのでしょうか。 考慮している場合、対象台数をご教示下さい。</p>	積算に関する質問についてはお答えできません。